

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホームこせん

作成日 : 平成24年10月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人内にあるGHの理念を受け継ぎ、開設から1年半が経過。ホーム独自のサブ理念作りに取り組んでみたい。	ホームを取り巻く環境や地域性を踏まえ、スタッフの身近な共通の目標作りを通じて、団結力を高めたい。	月々の勉強会やホーム会議の中で話し合いを重ねながら、自分達らしい理念を作り上げていく。	6ヶ月
2	20	スタッフ間で質の差がある為、スタッフの気付きにも差がある。利用者のこれ迄の生活の継続が出来るよう細かな情報把握が必要である。	スタッフそれぞれがホームの一員であると言う自覚と責任を持ち関わる事で、利用者個々の「したい事」を叶えられるようになっていきたい。	利用者お一人お一人により密接に関わる事ができるよう、利用者ごとにスタッフ担当を決める。 ご本人の思いを知り希望が叶えられる様担当を中心に、準備・計画・実施を行なっていく	12ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。